

2018 年 10 月 08 日 平成 3 0 年度秋季岡山県高等学校軟式野球大会予選 C ブロック 第 2 代表決定戦

VS 勝山高校 @ うぐいす球場

新チームの勝敗

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
勝 山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
矢 掛	2	4	0	0	0	0	0	0	×	6

9 勝 8 敗 2 分

打	守	選 手	出身中	学年	打数	得点	安打	打点	三振	四死	犠打	盗塁	失策	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回	7 回	8 回
一	③ 1	佐藤武蔵	木之子中	2 年	2	1	0	0	1	3	0	0	1	死球	空三振	死球		四球		一飛	
二	⑦ 4	中 村	矢掛中	2 年	4	2	0	1	0	1	0	0	0	死球	投失策	三邪飛		投飛		投ゴロ	
三	⑨	小 川	真備中	2 年	3	0	1	2	0	1	1	1	0	投犠打	左安	投ゴロ			四球		三邪飛
四	②	真 砂	木之子中	2 年	5	0	1	2	2	0	0	1	0	中安	空三振		見三振		三失策		二ゴロ
五	⑧	佐藤孝太	木之子中	2 年	2	0	1	0	0	1	2	0	0	投犠打	四球		投安		投犠打		投ゴロ
六	④	山 部	小北中	1 年	2	0	0	0	0	0	0	0	0	二ゴロ	一ゴロ						
	H	渡邊大樹	矢掛中	2 年	1	0	0	0	1	0	0	0	0				空三振				
	1	笠 行	小北中	1 年	0	0	0	0	0	1	0	0	0						四球		
	3	片 山	小北中	1 年	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
七	⑤	田 付	真備東中	1 年	2	1	0	0	1	1	0	1	0		四球	遊ゴロ		空三振			
	H	木 尾	美星中	2 年	1	0	0	0	0	0	0	0	0						三ゴロ		
	6	大 山	小北中	1 年	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
八	① 7	花 岡	木之子中	2 年	3	1	2	0	0	1	0	1	0		遊安	四球		中安	三ゴロ		
九	⑥ 5	上 山	木之子中	2 年	3	1	2	0	0	0	1	0	0		投安	左安		投犠打		中飛	

	選 手	投球回	投球数	打者	被安打	奪三振	与四死	失点
○	花 岡	4	4 5	1 5	3	1	1	0
	笠 行	4	5 3	1 4	1	1	1	0
	佐藤武蔵	1	1 2	5	0	1	1	0

秋季県大会出場をかけた大事な一戦。先発の花岡は、初回から積極的にスイングを仕掛けてくる相手打線に要所を締めるピッチングで得点を与えない。矢掛高校は1回裏、連続死球と犠打で2・3塁とすると、怪我から復帰した四番：真砂が痛烈な中前打を放ち、2塁から中村が積極的にホームを狙った好走塁もあり、幸先よく2点を先制する。続く2回裏、矢掛高校は田付の四球と花岡、上山の連続内野安打で満塁とすると、相手守備の乱れもあり、2点を追加する。なおも2・3塁とすると、小川が左中間に2点タイムリーヒットを放ち序盤で6点のリードを得る。3回裏にも上山の安打と2四死球で満塁とするが、上位打線が凡退し、得点を挙げられない。矢掛高校は5回から先発花岡をレフトに回し、笠行をマウンドへ送る。笠行は直球のコントロールが冴え、9連続アウトを奪う好リリーフを見せる。矢掛高校は、5回裏、花岡が三盗を決め、チャンスを広げるが、無得点。さらに6回裏にも2四球と失策で満塁とし、代打に木尾を送るが、得点を挙げられない。終盤は、効果的な攻撃ができず、リズムもつかめなかったが、最終回のマウンドに佐藤武蔵を送り、死球などで2人の走者を背負うが、力のある直球で相手打線に得点を与えず、3投手による完封リレーとなった。

この試合では、機動力を絡めた幅広い攻撃が見られ、練習の成果が出せたように思う。しかし、2度の満塁での凡退を含む11残塁は今後の課題だろう。多くの選手が公式戦の舞台に立てたことは、今後の経験になったと思うが、プレッシャーのかかった場面をいかに乗り切れるかが本当のチーム力なので、今後も練習を重ねていきたい。この試合の勝利によって、10月27日～29日までなりわ運動公園野球場で行われる秋季県大会出場に6年連続となる出場が決まった。2年連続の優勝を目指して、全力で頑張っていって欲しい。